



すすかけの庭

教育目標 進んで学ぶ子 仲良く協力する子 明るく元気な子

HP <http://harigaya-e.saitama-city.ed.jp/> 令和3年1月7日 (No.698)



1月の行事予定

7	木	第3学期始業式(生活朝会) TV 読書会 3時間授業 11:50下校
8	金	3時間授業 11:50下校 市学習状況調査3~6年
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	給食開始 4時間授業13:45下校 身体測定56年 安全点検
13	水	委員会 集金日 2年校外学習 スマイル相談日 SC、SSW来校日
14	木	たてわり 身体測定12年
15	金	登校指導 身体測定34年あおぞら
16	土	土曜授業日(月曜日課) 3時間授業 11:50下校 修学旅行説明会9:40体育館 学校評議員会10:30校長室
17	日	
18	月	下校指導 <給食週間18~22日> <校内書き初め展18~29日>
19	火	音楽朝会
20	水	クラブ
21	木	給食集会 シェフ給食
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	生活朝会 保幼小連絡協議会
27	水	避難訓練 クラブ SC、SSW来校日
28	木	たてわり
29	金	
30	土	委員会・クラブ活動・たてわり活動など中止
31	日	の場合は、後ほどお手紙でお知らせします。

<お知らせ> 2・3月分の給食費(8760円)

2か月分の引き落とし日は2月5日(金)です。
今年度もご協力ありがとうございました。

寒さ対策についてのお願い

まだまだ寒い季節が続きますがコロナ感染防止のため、定期的に換気をしなければなりません。学校に着てくる上着では厚すぎて教室での活動に支障が出る心配があるため、上着の他に、脱ぎ着のしやすいパーカーやカーディガン等を持たせてください。よろしくお願いいたします。

かがやけ針小っ子!

○ 校内サッカー大会、大盛況

昨年12月に6年生が校内サッカー大会を行いました。男子は6年1組、女子は6年2組が優勝しました。当日は、サッカー少年団の方々に審判をしていただき、また多くの保護者の応援を背に全力で戦いました。ご協力ありがとうございました。

おしらせ



○ 今月の土曜授業日

1月16日(土)
3時間授業 11:50下校
6年修学旅行説明会 9:40体育館
学校評議員会 10:30校長室

※今年度の学校公開はコロナウイルス感染防止のためありません。また、振替休業日もありません。

○ 学校施設リフレッシュ計画

令和3年度より、A棟の建替え新校舎工事、B棟C棟の改修工事が始まります。先月より、改修工事のための調査が始まりました。今年度は、新校舎建設工事が7月から始まります。詳しくは、後ほどお手紙でお知らせします。

○ 「学校評価」の検討進む

全児童及び保護者のアンケート、全職員の自己評価を合わせた集計が完了しました。検討事項と方策については、1月16日(土)第2回学校関係者評価委員会・学校評議員会に於いて報告させていただきます。3月には全容を皆様にお知らせします。

○ スクールサポートスタッフの配置

2学期より新型コロナウイルス感染症への対応のため、さいたま市スクールサポートスタッフとして、サナルディ・オカンボ美由紀さんと前原聡子さんが着任しました。業務量が増大している学校職員の負担軽減をするための補助等を担当します。よろしくお願いいたします。

1月の生活目標【よいことばをつかおう】

目標をもつことの大切さ

校長 鈴木 康弘

新年あけましておめでとうございます。年末から年始にかけ、厳しい冬型の気圧配置となりました。関東の南部は、気温が低くなりましたが、よい天気が続きました。コロナウイルス感染症など心配なこともあります。今年ができるだけ穏やかで晴れやかに過ごせる一年になればと願っています。児童、保護者、地域の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

今年度は丑(牛)年です。十二支の動物の中で、最も動きが緩慢で歩みの遅い丑(牛)の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年とされているそうです。本校も、みんなで着実に前進できる一年にしていきたいと考えております。

さて、新年や新学期の始まりは、誰にとっても物事に取り組む新たな期待と共に、挑戦の意欲を高めてくれます。それを実現するためには、今年や今学期はどのような自分でありたいか、自分にはどんな役割があるのかを自分で意識することが大切です。「わからなかったことが理解できてよかった。」という自らの活動の成果を実感するためには、目標をもち、その実現に向けて一杯取り組む過程が大きくかかわります。

私たち人間は、目標があることで努力し、努力したことで成果を期待するものです。目標を設定することなく、漠然と努力しているのでは、やる気も高まりません。そこで、自分自身で目標を設定することで、困難を乗り越えて頑張ろうという強い意志をもつことができるのです。しかし、努力すれば必ず望んだ結果を手にする訳ではありません。ですが、目標に向かって努力したことや途中までの成果を的確に評価されれば、充実感や自信、次の挑戦の意欲につながります。このように目標をもつことには、大きな意味があります。

「学ぶ」ことは、「まねる」と言われますように、学ぶ環境にお手本となる存在が必要です。目指す姿が見えることは、学びやすさにつながります。それだけに、子どもにとって身近な存在である大人は、よきお手本としての役割が求められます。「教育」は、「共育」であり、「鏡育」でもあります。子どもは、大人の鏡であるとも言われています。新年や新学期を迎え、私たちは教師として、そして子ども達のまわりの大人も、鏡たる子どもの目指す姿であることを意識し、目標に向かって前向きに取り組む生き様を示すことで、その役割を果たしていくことが重要だと考えます。

さあ、3学期は1年間のまとめの学期、来年度につながる学期になります。コロナ感染症に注意しながら、今学期もそして来年度も「ともに伸びよう」の精神で、チーム針ヶ谷として頑張っていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。